

平成24年度当初予算 経常経費包括予算編成について

部局別一般財源枠配分額（経常経費）

部局名	23予算額 (A)	枠配分 対象外事業費 (B)	枠配分 対象事業費 (C) (A) - (B)	(C)のうちの 一般財源額 (D) H24配分額
企画部	6,061,873	5,978,516	83,357	74,354
総務部	7,706,565	7,408,085	298,480	284,462
福祉部	8,525,367	8,485,970	39,397	36,114
市民部	96,735	60,455	36,280	1,318,948
環境部	2,431,075	2,065,264	365,811	338,314
経済部	487,534	400,876	86,658	80,614
建設部	316,441	177,124	139,317	103,323
出納室	4,506	0	4,506	4,485
議会事務局	36,293	36,293	0	0
農業委員会事務局	2,841	0	2,841	2,447
選挙管理委員会事務局	94,770	93,546	1,224	1,204
監査委員事務局	2,807	0	2,807	2,807
教育委員会事務局	1,614,820	959,691	655,129	1,075,031
消防本部	214,113	170,467	43,646	43,476
経 常 合 計	27,595,740	25,836,287	1,759,453	3,365,579

1 包括予算編成方式は部局ごとに一般財源額を配分し、その範囲内で**最も効率的な予算を編成しようとするものです。重点化、手法の改善、効率化、簡素化、統合、廃止などに積極的に取り組んでください。**

2 各部局の一般財源配分額は、**平成23年度当初予算額(A)を基礎に**、義務的に負担しなければならない事業等を枠配分対象外(B)として控除し、残りの事業(C)のうちの一般財源額(D)を配分額としています。

平成23年度は枠配分対象事業の中で、さらに費目毎に枠配分対象経費を算定していましたが、事務処理簡素化のため、枠配分対象経費が平成23年度当初予算編成ベースで事業費の20%未満の事業については、枠配分対象外としています。なお、当初予算の編成にあたっては、枠配分対象外の事業であっても、積極的に見直しに取り組むよう努めてください。

3 部局配分額の算定根拠とした行政目的別の明細は、次のシートにあります。予算編成に当たっての参考としてください。

4 11月22日までに財政課予算担当まで提出してください。様式は平成23年度当初予算見積書を見え消し訂正したものとしてください。その他、積算資料がある場合はそれも添付してください。(資料等貼付先 ¥共通フォルダ ¥他課共有 ¥財政課 ¥経常 ¥H24 ¥H24_当初予算資料)